

別表1 (第2条関係)

## 【人間健康学部スポーツ健康学科】教養教育科目

科目区分	科目番号	科目名	受 講 年 次	単位数			授業形態			履修前提科目等	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 実 習		
共通 コア科目	アカ デミッ ク スキ ル	共ア 101	教 養 演 習 I	1	2				○	教養演習 I	
		共ア 102	教 養 演 習 II	1	2				○		
		共ア 103	コンピュータ・リテラシー	1	2				○		
		共ア 104	アカデミックライティング I	1	2			○			
		共ア 105	アカデミックライティング II	1		2		○			
		共ア 106	アカデミックスキル特別講義	1		2		○			
	備 考	必修科目を含め、8単位以上修得すること。									
	デザ イン	共ラ 101	大 学 と 人 生	1	2			○			
		共ラ 102	ライフデザイン特別講義	1		2		○			
		共ラ 203	キャリアデザイン	2		2			○		
		共ラ 204	プロジェクト学習	2		2				○	
	備 考	必修科目を含め、2単位以上修得すること。									
	思想 と論理	共思 101	人 間 と 環 境	1		2		○			
		共思 102	生 命 と 倫 理	1		2		○			
		共思 103	科 学 入 門	1		2		○			
		共思 104	論 理 学	1		2		○			
		共思 105	思想と論理特別講義	1		2		○			
	備 考	2単位以上修得すること。									
	沖 縄理 解	共沖 101	沖 縄 学	1		2		○			
		共沖 102	沖 縄 の 自 然	1		2		○			
		共沖 103	沖 縄 の 言 語	1		2		○			
		共沖 104	沖縄理解特別講義	1		2		○			
	備 考	2単位以上修得すること。									
	健 康 ス ポ ー ツ	共健 101	体 育 実 技 I	1		1				○	
共健 102		体 育 実 技 II	1		1				○		
共健 103		健康・スポーツ科学	1		2		○				
共健 104		健康スポーツ特別講義	1		2		○				
共健 105		健康スポーツ特別実技	1		1				○		
備 考	2単位以上修得すること。										
共通 選択科目	外国 語	共外 101	ベーシック・イングリッシュ	1	2			○			
		共外 102	イングリッシュ・コミュニケーション	1	2			○			
		共外 103	ド イ ツ 語 I	1		2		○			
		共外 104	ド イ ツ 語 II	1		2		○		ドイツ語 I	
		共外 105	フ ラ ン ス 語 I	1		2		○			
		共外 106	フ ラ ン ス 語 II	1		2		○		フランス語 I	
		共外 107	ス ペ イ ン 語 I	1		2		○			
		共外 108	ス ペ イ ン 語 II	1		2		○		スペイン語 I	
		共外 109	ポ ル ト ガ ル 語 I	1		2		○			
		共外 110	ポ ル ト ガ ル 語 II	1		2		○		ポルトガル語 I	
		共外 111	中 国 語 I	1		2		○			
		共外 112	中 国 語 II	1		2		○		中国語 I	
		共外 113	韓 国 語 I	1		2		○			
		共外 114	韓 国 語 II	1		2		○		韓国語 I	
		共外 115	タ イ 語 I	1		2		○			
		共外 116	タ イ 語 II	1		2		○		タイ語 I	
		共外 117	外 国 語 特 別 講 義	1		2		○			
		共外 218	アカデミック英語基礎	2	2			○			
		共外 219	フラクティカル・イングリッシュ I	2		2		○			
		共外 220	フラクティカル・イングリッシュ II	2		2		○			
		共外 221	ビ ジ ネ ス 英 語 I	2		2		○			
		共外 222	ビ ジ ネ ス 英 語 II	2		2		○			
備 考	必修科目を含め、8単位以上修得すること。										

別表1 (第2条関係)

## 【人間健康学部スポーツ健康学科】教養教育科目

科目区分	科目番号	科目名	受講 年次	単位数			授業形態			履修前提科目等	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 実 習		
共通 選択科目	国際理解	共国 101	国 際 学 入 門	1		2		○			
		共国 102	異 文 化 接 触 論	1		2		○			
		共国 103	国 際 社 会 と 日 本	1		2		○			
		共国 104	人 権 と 平 和	1		2		○			
		共国 105	国際コミュニケーション論	1		2		○			
		共国 106	海 外 ス タ デ ィ ャー	1		2				○	
		共国 107	国 際 理 解 特 別 講 義	1		2		○			
	備 考		2単位以上修得すること。								
	人文科学	共人 101	生 活 と 音 楽	1		2		○			
		共人 102	美 術 の 歴 史 と 鑑 賞	1		2		○			
		共人 103	哲 学	1		2		○			
		共人 104	心 理 学	1		2		○			
		共人 105	歴 史 学	1		2		○			
		共人 106	教 育 学	1		2		○			
		共人 107	ヒューマンケアリング	1		2		○			
		共人 108	文 学	1		2		○			
		共人 109	人 文 科 学 特 別 講 義	1		2		○			
	備 考		2単位以上修得すること。								
	社会科学	共社 101	法 学	1		2		○			
		共社 102	憲 法	1		2		○			
		共社 103	政 治 学	1		2		○			
		共社 104	経 済 学	1		2		○			
		共社 105	経 営 学	1		2		○			
		共社 106	社 会 学	1		2		○			
		共社 107	人 文 地 理 学	1		2		○			
		共社 108	社 会 科 学 特 別 講 義	1		2		○			
	備 考		2単位以上修得すること。								
	自然科学	共自 101	数 学	1		2		○			
共自 102		統 計 学	1		2		○				
共自 103		物 理 学	1		2		○				
共自 104		化 学	1		2		○				
共自 105		生 物 学	1		2		○				
共自 106		地 学	1		2		○				
共自 107		情 報 科 学 と 社 会	1		2		○				
共自 108		自 然 科 学 特 別 講 義	1		2		○				
備 考		2単位以上修得すること。									

別表2 (第2条関係)

## 【人間健康学部スポーツ健康学科】専門基礎教育科目 / 専門教育科目

科目区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			授業形態			履修前提科目等
				必修	選択	自由	講義	演習	実習	
専門基礎教育科目	ス基101	スポーツ健康学総論	1	2			○			
	ス基102	スポーツ健康演習	1	2			○	○		
	ス基103	ウェルネス概論	1	2			○			
	ス基104	発育発達学	1	2			○			
	ス基105	救急処置	1	2			○	○		
	ス基206	生涯スポーツ論	1	2			○			
	ス基107	人体機能学	1	2			○			
	ス基108	社会福祉概論	2	2			○			
	ス基209	医学一般	2	2			○			
	ス基210	解剖学	2	2			○			
	ス基211	生理学・運動生理学	2	2			○			
	ス基212	衛生学・公衆衛生学	2	2			○			
	ス基213	栄養学	2	2			○			
	備考	必修科目を含め、22単位以上修得すること。								
専門教育科目	ス専101	体育原理	1	2			○			
	ス専185	スポーツ健康学特別講義Ⅰ	1	2			○			
	ス専186	スポーツ健康学特別講義Ⅱ	1	2			○			
	ス専187	スポーツ健康学特別実技Ⅰ	1	1					○	
	ス専188	スポーツ健康学特別実技Ⅱ	1	1					○	
	ス専202	運動学	2	2			○			
	ス専203	体育心理学	2	2			○			
	ス専204	体育社会学	2	2			○			
	ス専305	体育経営管理学	3	2			○			
	ス専206	コーチ学	2	2			○			
	ス専207	トレーニング論	3	2			○			
	ス専308	体力・健康測定と評価	3	2			○	○		
	ス専309	スポーツ指導論	3	2			○			
	ス専210	スポーツ栄養学	2	2			○			
	ス専311	スポーツマネジメント	3	2			○			
	ス専312	スポーツ障害と予防	3	2			○			
	ス専313	運動処方論	3	2			○			生理学・運動生理学
	ス専214	安全管理論及び方法	2	2			○			
	ス専215	野外教育論	2	2			○			
	ス専216	レジャー・レクリエーション論	2	2			○			
	ス専317	空手・古武道概論	3	2			○			
	ス専218	体育・スポーツ史	3	2			○			
	ス専319	スポーツバイオメカニクス	3	2			○			
	ス専220	球技論	3	2			○			
	ス専221	健康教育	2	2			○			
	ス専222	学校保健	2	2			○			
	ス専223	精神保健	2	2			○			
	ス専324	養護概説	3	2			○			
	ス専225	看護学Ⅰ	2	2			○			
	ス専226	看護学Ⅱ	2	2			○	○		解剖学、看護学Ⅰ
	ス専327	学校救急看護学	3	2			○			
	ス専328	健康相談活動の理論及び方法	3	2			○			
	ス専229	医学一般Ⅱ	2	2			○			
	ス専230	病理学	2	2			○			
	ス専231	免疫疫学	2	2			○			
ス専332	微生物学	3	2			○				
ス専333	薬理概論	3	2			○				
ス専234	心の健康	2	2			○				
ス専335	健康心理学	3	2			○				

別表2 (第2条関係)

## 【人間健康学部スポーツ健康学科】専門基礎教育科目 / 専門教育科目

科目区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			授業形態			履修前提科目等
				必修	選択	自由	講義	演習	実験実習	
専門教育科目	ス専336	保健衛生学	3		2		○			
	ス専337	労働衛生学概論	3		2		○			
	ス専338	労働法規Ⅰ	3		2		○			
	ス専339	労働法規Ⅱ	3		2		○	○		
	ス専340	介護概論	2		2		○	○		
	ス専241	社会福祉援助技術	2		2		○			
	ス専242	児童福祉	2		2		○			
	ス専243	障害者・高齢者福祉	2		2		○			
	ス専244	グローバルヘルス	2		2		○			
	ス専345	生理学・運動生理学演習	3		2			○		生理学・運動生理学
	ス専346	衛生学・公衆衛生学演習	3		2			○		衛生学・公衆衛生学
	ス専347	動作学演習	3		2			○		スポーツバイオメカニクス
	ス専348	スポーツ心理学演習	3		2			○		体育心理学
	ス専349	トレーニング論演習	3		2			○		トレーニング論
	ス専350	海洋スポーツ演習	3		2			○		
	ス専351	看護臨床実習Ⅰ	3		1		○	○		看護学Ⅱ
	ス専352	看護臨床実習Ⅱ	3		3				○	看護臨床実習Ⅰ
	ス専353	運動負荷試験	3		1				○	生理学・運動生理学、運動処方論
	ス専354	健康産業施設等現場実習	3		2				○	生理学・運動生理学、運動処方論
	ス専355	コーチング演習	3		2			○		
	ス専256	体操	2		1				○	
	ス専157	器械運動	1		1				○	
	ス専158	陸上競技	1		1				○	
	ス専159	水泳	1		1				○	
	ス専260	バスケットボール	2		1				○	
	ス専261	ハンドボール	2		1				○	
	ス専262	サッカー	2		1				○	
	ス専263	バレーボール	2		1				○	
	ス専364	柔道	3		1				○	
	ス専365	剣道	3		1				○	
	ス専266	空手	2		1				○	
	ス専367	舞踊	3		1				○	
	ス専368	琉球舞踊	3		1				○	
	ス専269	エアロビクス	2		1				○	
	ス専370	レクリエーション実技	3		1				○	
	ス専171	ゴルフⅠ	1		1				○	
	ス専172	ゴルフⅡ	1		1				○	ゴルフⅠ
	ス専273	ウインドサーフィン	2		1				○	
	ス専274	スクーバダイビングⅠ	2		1				○	
	ス専275	スクーバダイビングⅡ	2		1				○	スクーバダイビングⅠ
	ス専176	スキー・スノーボード	1		1				○	
	ス専277	テーピング・マッサージ	2		1				○	
	ス専278	インターンシップⅠ	2		2		○	○		
	ス専279	インターンシップⅡ	2		2				○	インターンシップⅠ
	ス専380	地域ウェルネスプロジェクト	3		2				○	
	ス専381	卒業研究演習Ⅰ	3	2					○	
	ス専382	卒業研究演習Ⅱ	3	2					○	卒業研究演習Ⅰ
	ス専483	卒業研究演習Ⅲ	4	2					○	卒業研究演習Ⅱ
ス専484	卒業研究演習Ⅳ	4	2					○	卒業研究演習Ⅲ	
	備考	必修科目を含め、60単位以上修得すること。								
自由選択	備考	自由選択科目に「ライフデザイン科目」、「専門基礎教育科目」、「専門教育科目」及び「教職に関する科目」を含めることができる。								